

推薦してください

## 勤労者表彰の該当者

商業にぎわい課・☎②2159

市内の産業に

従事し、その振

興に寄与された

方を表彰します。

事業所などの代表者は、該当す

る方を推薦してください。

推薦基準 過去に国、県、市に

おいて同様の趣旨の表彰を受け

た方を除き、次のいずれかに該

当する方

①市内の同一事業所や団体など

に24年以上勤務し、仕事ぶりが

他の模範となっている方

※従業員10人以下の場合は、20

年以上勤務する50歳以上の方も

対象になります。

②市内の産業に従事しているか、

事業所や団体などに勤務してい

て、指導的立場で経営の改善、

優秀な人材の育成、長年にわた

る健全運営などを通じて、産業

の振興に特に功績のある方

③発明、創意工夫などで産業振

興に特に功績があり、他の研究

機関や団体などの推薦が受けら

れる方



推薦方法 7月29日(金)までに内

申書を同課(本庁舎別館2階)

※内申書は同課または市ホーム

ページで入手できます。

回収します

## 農業用廃ビニールなど

JA足利経済課・☎③071

日時・対象地区 次の各指定日

の午前9時～午後3時30分

※正午から午後1時までを除く。

▽7月18日(月) 渡良瀬川河北

▽19日(火) 久野地区

▽20日(水) 筑波地区

▽21日(木) 矢場川・梁田地区

▽22日(金) 御厨地区

※指定日に搬入できない場合は

いずれかの日に搬入。

搬入場所 足利市清掃事業(株)

(久保田町)

回収対象物・料金(1kgあたり)

▽軟質系(農業用廃ビニール、

黒マルチ、肥料用空袋など)

＝66円

▽硬質系(育苗箱

など)＝88円

申込 7月15日(金)

までに申込書類を

JA各支所



無人ヘリコプターによる

## 農薬散布を行います

JA足利営農振興課

☎②4433

日時・対象地区

次の各指定日の午

前5時～正午

▽7月29日(金) 北

郷・名草地区

▽8月17日(水) 19

日(金) 毛野・富田・久野・筑

波・矢場川・御厨・梁田地区

場所 該当地区の水田

※雨天時は順延。



市民の方もご利用ください

## 地場産センター

同センター・☎①1141

同センター(田中町)では、企

業や市民の方へ、大ホールや各

種会議室・研修室の貸し出しを

行っています。展示会、会議、

研修会、講習会、懇談会など

ご利用いただけます。

利用申込 電話で同センター

※空き状況の確認も

電話でお問い合わせ

ください。

加入が義務化  
になります

## 自転車保険



栃木県くらし安全安心課・☎028・623・2185

今年の4月1日に『栃木県自転車の安全で適正  
な利用の促進に関する条例』が制定され、**7月1日**  
から自転車保険加入が義務化となります。これまで被害者が死亡、あるいは重度の傷害を負わせた  
ために多額の損害賠償を求められるケースが起きています。

自身の自転車保険などの加入状況を確認しましょう

7月は青少年の非行・  
被害防止全国強調月間

青少年センター・☎②2228

危険は身近なところに  
潜んでいます!家庭、学校、地域、職場が一  
体で問題に取り組むことが大切  
です。私たち一人一人にできる  
ことを考えてみましょう!

※会場などにお越しの際は、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。また、状況により変更や中止となる可能性があります。

ご利用ください

## 市民資料室

市民資料室・☎22250

### 教育庁舎1階の

同室では、次のことを行っています。市政の理解のために活用ください。

### 内容

市などが作成した資料・刊行物の販売、市が保有する行政情報・自分の個人情報の閲覧、個人情報の誤りの訂正、市長の資産公開(市民の方のみ)

※内容により一定の条件あり。

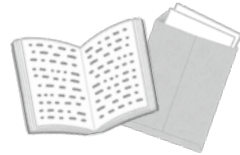
▼情報公開制度Ⅱ市が保有している行政情報の閲覧

※昨年度の請求は1211件で、内訳は開示1177件、部分開示19件、不開示1件、不存在13件、その他1件でした。

▼個人情報保護制度Ⅱ市が保有している自分の個人情報の閲覧やその誤りの訂正

※昨年度の請求は52件で、内訳は開示44件、部分開示6件、不存在2件でした。

▽情報公開制度などの問い合わせ  
Ⅱデジタル戦略課・☎22235



## 温故知新12

### 災害時における

### 公共施設の役割と耐震化

早川 尚秀

令和3年に国内で観測された震度1以上の地震の回数は2424回に達しました。2000回を超えるのは3年ぶりのことです。そのうち、震度3以上の地震は235回を数え、うち熊本地震が発生した平成28年以降の多さだそうです。

今年に入り、6月中旬現在で、震度5強以上は既に3回、うち震度6強は1回、観測されています。本市においても、このところ震度4の地震が多いなど感じています。

地震が発生したときに心配になる場所の1つが市役所です。現在の足利市役所は、本庁舎は昭和49年に、本庁舎別館は昭和27年に建設され、老朽化が進ん

でいます。現行の耐震基準を満たしていないため、必要な耐震性能が不足しており、『震度6強以上の地震で倒壊や崩壊の危険性が高い』と診断されました。実際に今年3月の地震では、書類を保管するキャビネットが転倒したり内壁にひび割れが生じるなどの被害がありました。

県内の他の市に目を向けますと、本市と同じく現行の耐震基準を満たしていないのは鹿沼市、矢板市、那須烏山市のみですが、これらの市は全て建て替えの方針となっています。本市は、総務省の調査において本庁舎が未耐震の市のうち対応状況が『未定』となっている、栃木県内で唯一の庁舎となっています。足利市役所には本庁舎だけでなく毎日1000人近くの市民の皆さまが来庁し、約600人の職員が勤務しています。さらには、自然災害などが起こった場合には災害対策本部を設置する場所でもあります。

耐震は来庁される市民の皆さまと職員の命に関わる問題であり、さらにはそのご家族の気持ちも考えると、安心や安全が守られる環境にする必要があると強く感じており、このような耐震化がされていない、耐震化の計画もない状況は一日も早く解消しなければいけないと思っています。

平成30年の市民アンケートで『将来にわたり優先的に維持すべき公共施設は?』という問いに対する回答として、『①小・中学校②消防施設③市役所庁舎』の順だったそうです。小・中学校の耐震化も消防本部の建て替えも完了しました。

これまで市役所では、本庁舎をどうするかという議論が行われてきませんでした。今年度から、まずは市役所内部で、現庁舎の課題について整理した上で、これからの庁舎のあるべき姿について研究・検討をスタートしていきます。